



発行日:平成 25 年 6 月 19 日 発行所:Music Company 音楽教室 TEL:075-642-6822

お元気ですか？ 今年も 10 日余り早く梅雨入りし、今から厳しい暑さで夏は乗り切れるかと心配になります。水分補給を充分にして熱中症に気をつけてください。

さて、先月から音楽の歴史を、日本史と比較しながら記しています(*^^)v 今月は**古典**です。音楽の様式や形式が完成。オペラから発展して出来上がった「交響曲」やハイドンが切り開いた「弦楽四重奏」、また、「ソナタ形式」が発展したもののこの時代です。そしていよいよピアノの時代がスタートします。これまでの作曲家は、宮廷や教会に仕えて雇い主の希望の音楽を作曲する使用人の立場でしたが、作曲家たちが「芸術家」としての地位を確立した時代でもあります。

その頃日本は…第 9 代将軍徳川家重から第 11 代将軍徳川家斉までの時代です。杉田玄白が『解体新書』を翻訳して出版したのが 1774 年。体の仕組みが解明され、医学の発展する道筋を作りました。弥次さん喜多さんが活躍する物語『東海道中膝栗毛』が出版されたのもこの時代です。浮世絵では華やかな「多色刷り」があみだされ、鈴木春信、喜多川歌麿の美人画が人気を博しました。

4 期の分類		代表的な作曲家
バロック	1600 年～1730 年	ヴィヴァルディ・バッハ・ヘンデル
古典	1731 年～1795 年	ハイドン・モーツァルト・ベートーヴェン
ロマン	1796 年～1840 年	シューマン・ショパン・リスト
近現代	1841 年～	ドビュッシー・シベリウス・バルトーク

4 期のピアノ名曲集 時代を知ろう！より抜粋

4期の分類表を作ってみました。今自分の練習している曲の作曲家はどの時代にあてはまるでしょうか？この機会に調べてみましょう！

では、また…

♪書けないと**耳**ずかしい漢字

書けない漢字研究会より抜粋

今月も引き続いて…「特殊な読み その②」です。



今月はいくつ書けるかな??

①うなばら (ふと、うなばらに船出したくなる時がある)

②うば (母よりもうばのほうが好きって変かなあ?)

③かたぎ (昔かたぎの職人は数少ない)

④いぶき (私の感じる春のいぶきは、つまり花粉です)

⑤おとめ (おとめであることはそれだけで価値がある)

⑥やおちょう (やおちょう試合は観てられない)

♪書けないと**耳**ずかしい漢字 6月号の答え

①あずき (豆の中ではやっぱり小豆が一番だね) 72/100

②あま (屁になればアワビやカキがとり放題じゃないか) 76/100

③ひとしお (立派な息子の姿が見られるなんて感慨も一入だ) 34/100

④みやげ (親父は酔っぱらうたびに土産を買い求める) 81/100

⑤しろうと (お前の麻雀は素人だよ) 90/100

⑥くろうと (玄人ぶって威張ってるんじゃない) 87/100

